

行政運営の指針となる計画について

Q 第2次愛荘町総合計画を定義した理由と策定プロセスは

A 指針は町の最上位計画で、コンサルに全て委託せず職員も積極的に参加した



森野 隆 議員

第2次愛荘町総合計画について

問 基本構想は、かつて地方自治法により市区町村に対して、策定が義務付けられていたが、地方分権改革の中で、地方自治法の一部が改正され、平成23年に廃止されたにもかかわらず、なぜ作成したのか、また総合計画における基本構想や基本計画の位置づけを聞きたい。

答 (企画政策監)

まず基本構想の策定が不要になったのではなく、市区町村自らが策定の要否を意思決定することを意味し、本町は第1次総合計画が29年度で終了した。ここで改めて総合計画を、将来における町のあるべき姿と進むべき方向についての、まちづくりの指針として策定する必要があると判断した。

基本構想はまちづくりの基本理念などを示す、長期的な視点に立ったまちづくりのビジョンを定めるものとし、基本計画は基本構想に掲げるまちづくりの基本目標を実現するための施策を具体化するも

て、町内には、様々な地域の祭りや伝統がありますが、従来と同様の実施がなかなか難しい状況もあることは理解している。その中でも、長く続いた伝統を守ろうと地域の役員様、住民様のご奮闘いただいておりますことに敬意を申し上げます。

答 (企画政策監)

計画策定にあたっては、コンサル業者にすべて委託するのではなく、出来る部分的には職員自らがつくるという点を意識した。また、経営的視点に立ち、予算、人事等の資源配分との整合を図り、計画の実効性が担保できるよう第2次総合計画を推進していく。

問 どのようなプロセスで策定作業を進めたか。

答 (企画政策監)

第1次総合計画の評価を実施し調査した「暮らしとまちづくりに対する町民意識調査」から、取り組むべき各施策の基本的方向を検討した。

問 社会情勢や経済状況も急速に変化する中、多様化、複雑化する住民のニーズに対応していく事が求められるが、策定にあたり、どのように創意工夫したのか。

答 (企画政策監)

計画策定にあたっては、コンサル業者にすべて委託するのではなく、出来る部分的には職員自らがつくるという点を意識した。また、経営的視点に立ち、予算、人事等の資源配分との整合を図り、計画の実効性が担保できるよう第2次総合計画を推進していく。

2024年滋賀県で開催する国民体育大会について

問 当町はアーチェリー競技の会場となっている。約40年前に開催しノウハウはあるとはいえ職員の気構えも住民のニーズも変わり、何よりも心配なのが、国体の気運が高まっていないことに危惧している。また国体は100%の補助とはいえ、その周辺の事柄は町の負担となり、また職員の負担は数知れず、全てが負担過多になる。

答 (町長)

滋賀県では競技の会場地選定は、「全ての市町において最低1競技を開催することを原則とする」旨の方針を打ち

問 川久保地先の愛荘町中央スポーツ公園のアーチェリー会場は使用しないのか。

答 (生涯学習課課長)

国体アーチェリー競技のガイドラインに、会場の幅が足りず、国体会場には使用できない。

* 国民体育大会の名称を2023年から「国民スポーツ大会」に改める改正スポーツ基本法が制定され、長年親しまれた国体から「国スポ」へ名称変更される。

伝統と文化（大祭）継承問題について

Q 若者の減少により、伝統と文化の継承が難しいのではないかと

A 人や仕組みを新たに包含し盛り立ててほしい



澤田 源宏 議員

問 「伝統と文化を大切にしていきたい」と町長は言

っておられました。若者の減少により昔からの伝統である地域での祭りがどの地域でも存続が危ぶまれています。そこで行政でもこの事態に何らかの力になる必要があるのではないのでしょうか。各地域によってその内容は違いますが、難しい問題だと思いますが、何らかの手を打つ必要がある。

答 (町長)

新興住宅地の開発により全体の人口は若干増加してきておりますが、旧集落では空き家が増加するなど少子高齢化が続く中で、地域のお祭りを支えてきた若者が減少して

きています。町内には、様々な地域の祭りや伝統がありますが、従来と同様の実施がなかなか難しい状況もあることは理解している。その中でも、長く続いた伝統を守ろうと地域の役員様、住民様のご奮闘いただいておりますことに敬意を申し上げます。

また、お祭りではないですが、字の運動会や文化祭を2年に1度の開催にしたり、午前中で終えるなどの見直しを行い、継続して取り組む努力をいただいている字もある。

地域の伝統と文化を大切に、次世代につなげていくことは重要なことであり、培われたこれまでのしきたりももちろん大事にしながらも、魅力の発信も含め、人や仕組みを新たに包含していくことなどで、地域のお祭りを盛り盛



堅井之大宮 春の大祭

り立てていただければ大変ありがたい。また、このことに歴史資料

館の予算の一部を充当することは今のところ考えていない。